

# 三春の教育情報ステーション

## ● 個性を生かす教育の推進のために

各学校では、一人一人の児童生徒の個性が十分に発揮され、生かされるよう、県の施策を活用した少人数学級編制による個に応じた指導を実施しています。

福島県では、「一人一人に目が行き届くきめ細やかな指導」、「個に応じた指導による学力の向上」、「少人数を生かした望ましい集団づくり」のため「30人学級」・「30人程度学級」編制による少人数教育を推進しています。



「岩江小 特別非常勤講師とのチームティーチング」

### ◆「30人学級」とは

国の基準では、1クラス40人で学級を編制しますが、入学後の環境の変化に早く適応し、充実した学校生活を送れるよう、一人一人にきめ細やかな指導をするため、小学1・2年生と中学1年生の学級を最大30人で編制しています。今年、岩江小と三春中が該当しています。

### ◆「30人程度学級」とは

学校や教育委員会の判断で、小学3～6年生と中学2・3年生の学級を、2人の教師で指導するチームティーチングや習熟度別学習などの少人数指導を行うか、最大33人の学級を編制するか選択できます。三春町では、三春小学校の3年生と5年生が33人学級編制を行っています。

他の学校・学級は、基準人数以下であり、少人数の学級で教育活動を実践しています。

## ● 新しい学習指導要領による教育がはじまりました

学習指導要領が改訂され、今年度から、一部の教科と道徳、特別活動、総合的な学習の時間で新しい学習指導要領による教育活動が推進されます。

### <今回の学習指導要領改訂の主なポイント>

#### ★『確かな学力を確立するために必要な時間の確保』

基礎的・基本的な知識・技能の習得とともに、それらを活用する学習活動を充実させるため、主に、国語、算数・数学、理科の授業時数が増加します。完全実施される平成23年には、小学1年生で年間68時間、小学2年生で70時間、その他の学年は35時間増加します。年間35時間の時間増は、1週間当たり1時間増に該当し、今までより6校時の日が1日多くなることになります。

#### ★「生きる力」をはぐくむという今までの理念が継続

「生きる力」とは、

- ◎ 基礎学力を身に付け、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力。
- ◎ 自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性。
- ◎ たくましく生きるための健康や体力 などです。

#### ★ 小学校5、6年生に外国語活動が新設

外国語活動のねらいは、外国語を通じて、外国の言語や文化について、歌やゲームなど体験的な活動を通して理解し、積極的に外国語で話そうとする態度を育て、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむことです。すでに三春町では、全学年で年間10時間程度実施してきましたが、今年から5、6年生は毎週1時間（年間35時間）英語の外国語活動をスタートさせました。



地域の子どもは地域のみんで育てましょう!

問い合わせ先 教育課 学校教育グループ ☎ 62-6310